

平成27年度 事務事業評価シート

章	6	担いあうまちづくり
節	2	交流によるまちづくりの推進
施策	I	国内における交流の場と機会の拡大
目標	広域交流を推進し、地域の活性化に努めるとともに、新しいまちづくりを推進する。	

指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	実績値 H27	目標値 H27
指標① げんきかい等における参加者数	人	198	210	215	193	160	158	224		250

施策コード	施策の基本的な方向性	主要な施策	具体的な内容
1-①	1 国内の様々な地域との交流の推進	① 広域行政の推進	・効率的な行政運営を図るため、西胆振の市町村や白老町との連携を進め、広域行政を進めます。 (1)外国人観光客や修学旅行客の誘致を促進するため、観光事業の連携を強化します。 (2)首都圏などにおける団塊の世代をターゲットとした移住促進策の連携を図ります。 (3)地方税制の改正などに対応するため、共同電算業務の連携を図ります。 ・近隣都市との事務の連携を図るため、室蘭市・伊達市や白老町との行政懇談会を開催し、連携を進めます。 ・地方自治体における共通の課題に対応するため、新都市連絡協議会や道南五市市長会において、協議を進めます。 ・定住自立圏形成協定を締結した室蘭市と相互に役割を分担し、連携を図りながら、圏域全体の広域行政の推進に努めます。
1-②	1 国内の様々な地域との交流の推進	② 姉妹都市交流等の推進	・宮城県白石市との姉妹都市提携に基づき、物産展などの経済交流、児童・生徒のスポーツ交流や民間による文化交流などにより相互理解を深め、交流を推進します。 ・白石市及び白石市の姉妹都市である神奈川県海老名市とのトライアングル交流について、今後も様々な分野において、一層交流を深めるため、三市間の援助・協力関係を強化します。
1-③	1 国内の様々な地域との交流の推進	③ 札幌圏・首都圏における交流拠点の整備	・東京登別げんきかいや札幌のほりべつ会を通じて、首都圏や札幌圏の人々との情報交換を進め、情報の共有化を図り、関係を強化します。 ・登別市ふるさと大使へPRカード(名刺)や広報紙などを提供し、ふるさと大使と連携しながら、地域ブランドやふるさとの情報を発信します。
1-④	1 国内の様々な地域との交流の推進	④ 情報発信	・ホームページなどを活用し、東京登別げんきかいや札幌のほりべつ会の活動状況やその成果などの情報提供に努めます。

NO	施策	事業名 【事務事業コード】	部名及びグループ名	開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan・Do													Check			Action									
								事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】							評価	評価の判断理由、特記事項など (妥当性、有効性、効率性、成果)	今後の事業の方向性 【H28以降】						
								事業の目的	年度	対象者等 【※H17事務事業の場合は、掲載名を記載】	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	指標名	単位	H25 実績	H26 実績	H27 目標	H28 目標	H29 目標	H30 目標	名称	H25 決算	H26 決算					H27 予算	H28 予算案	H29 予算案	H30 予算案		
1	1-②	登別・白石・海老名友好交流事業 62112006	総務部 総務G	H23	-	ソフト	一般会計	登別市、白石市、海老名市の3市間で結ばれた「トライアングル交流宣言」をきっかけとし、物産展への参加や市民訪問団の受け入れなどを行うことにより、市民レベルでの友好交流を促進することを目的とする。	H25	登別市、白石市、海老名市民	姉妹都市等都市間交流協会と連携しながら、交流事業を行った。 【主な交流事業の内容】 ・白石市・海老名市民登別訪問ツアーの受け入れ ・札幌地区手づくり祭りに伴う物産展受け入れ ・白石市農業祭り、えびな市民まつりに伴う物産展への出店	トライアングル交流宣言書	3市交流人口	人	650	480	500	500	500	500	国庫支出金									H25以前	登別・白石姉妹都市提携30周年記念事業(62112009)を行った。		
								H26	上記のとおり	姉妹都市等都市間交流協会と連携しながら、交流事業を行った。 【主な交流事業の内容】 ・白石市・海老名市民登別訪問ツアーの受け入れ ・白石市・海老名市姉妹都市提携20周年記念式典に合わせ、市民訪問団が海老名市を訪問 ・札幌地区手づくり祭りに伴う物産展受け入れ ・白石市農業祭り、えびな市民まつりに伴う物産展への出店	上記のとおり																		H26	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	神奈川県海老名市と姉妹都市提携したことにより、宮城県白石市を交えた3市による交流が一層図られる。	これまで、取り組んできた交流事業に加え、産業経済・教育・文化・福祉など様々な分野において新たな交流を推進していく。
								H27	上記のとおり	姉妹都市等都市間交流協会と連携しながら、交流事業を行った。 【主な交流事業の内容】 ・海老名市スポーツ交流の受け入れ ・札幌地区手づくり祭りに伴う物産展受け入れ ・白石市農業祭り、えびな市民まつりに伴う物産展への出店	上記のとおり										一般財源	3,735	3,764	3,335	3,500	3,500	3,500		H27	海老名市と姉妹都市提携協約に調印した。(登別・海老名市姉妹都市提携関係経費62111401)			
								合計												3,735	3,764	3,335	3,500	3,500	3,500								
2	1-①	新都市連絡協議会少年スポーツ交流事業 62112010	総務部 総務G	H26	-	ソフト	一般会計	新都市連絡協議会を組織している東京都稲生市及び滋賀県守山市と少年スポーツ交流を実施し、都市間交流の促進を図る。	H25	小学生	守山市において行われたスポーツ交流(サッカー)大会に参加する団体に対して助成を行った。		都市間交流人数	人	-	87	90	70										H25以前					
								H26	上記のとおり	稲生市において行われたスポーツ交流(野球)大会に参加する団体に対して助成する。																H26	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	廃止	平成27年度に友好交流都市協定の締結が予定されており、交流が一層図られる。(この協定後、名称が新都市連絡協議会から四五都市連絡協議会へ変更予定)	平成28年度は登別市において、スポーツ交流大会(種目未定)を開催する。その後の事業展開については、四五都市連絡協議会(新都市連絡協議会)を構成する3市で協議する。			
								H27	上記のとおり																	H27	上記のとおり						
								合計												0	994	1,042	1,260	0	0								
3	1-③	東京登別げんきかい交流事業 62113001	総務部 企画調整G	H元	-	ソフト	一般会計	首都圏等在住の登別出身者等で構成される「東京登別げんきかい」と市との相互の情報交換や交流を図るとともに、会の協力による首都圏での情報発信等を通じ、市政の発展に寄与することを目的とする。	H25	同会員	総会や交流の場において、市の情報を発信し、市政や首都圏でのPRに協力いただくとともに、相互の情報交換や視察、交流を図った。 【主な活動内容・実績】 ・総会・情報交換会・懇親会の開催 平成25年11月9日(土)	(参考)東京登別げんきかい会則	総会・情報交換会参加者(延べ人数)	人	76	61	80	80	80	80									H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	会は首都圏での市のPR活動など登別の発展のための活動を行っている。その活動が市にとって大きな財産であり、同会との交流継続が妥当である。	将来は、団体の自主的運営の促進など、市との関わりを含め市との関係を検討していく。
								H26	上記のとおり	上記のとおり 【主な活動内容】 ・総会・情報交換会・懇親会の開催 平成26年11月8日(土)	上記のとおり															H26	上記のとおり						
								H27	上記のとおり	上記のとおり 【主な活動内容】 ・総会・情報交換会・懇親会の開催 平成27年11月14日(土)	上記のとおり															H27	上記のとおり						
								合計												7,995	10,050	573	573	573	573								

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	Plan・Do														Check			Action																			
								事業概要				事業の成果、目標							各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】							第2期基本計画第3次実施計画期間 中(H24~H27)における事業内容の 変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)																
								事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、数 値を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H25 実績	H26 実績	H27 目標	H28 目標	H29 目標	H30 目標	名称	H25 決算	H26 決算	H27 予算					H28 予算案	H29 予算案	H30 予算案													
4	1-③	登別市ふるさと大使事業 62113002	総務部 企画調整G	H4	-	ソフト	一般会計	ふるさと大使を通じ、様々な機会に登別市を宣伝することにより、市政の発展に寄与する。	H25	ふるさと大使	登別市にゆかりのある方などに『登別市ふるさと大使』（通称：鬼大使）を委嘱するための委嘱状（盾）を制作した。 ・平成25年度委嘱者数 無し	登別市ふるさと大使設置要綱	登別市ふるさと大使委嘱者数 (累計)	人	63	63	64	65	66	67	国庫支出金									H25 以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	ふるさと大使の活動の中で市の話題を宣伝してもらうことは、市の情報を広く発信する方法の一つとして有効である。	ふるさと大使に対する情報提供を継続するとともに、PRカードの活用を促す。										
									H26	上記のとおり	登別市にゆかりのある方などに『登別市ふるさと大使』（通称：鬼大使）を委嘱し、鬼大使に委嘱状（盾）を交付するとともに、観光パンフレットやPRカードを配布する。 ・平成26年度委嘱者数 無し	上記のとおり																										H26	上記のとおり					
									H27	上記のとおり	登別市にゆかりのある方などに『登別市ふるさと大使』（通称：鬼大使）を委嘱し、鬼大使に委嘱状（盾）を交付するとともに、観光パンフレットやPRカードを配布する。 ・平成27年度委嘱者数 未定	上記のとおり									-	-	-	-	-	-	-	-	一般財源						76	17	17			17	17	17	H27	上記のとおり
									合計																										76	17	17			17	17	17		
5	1-③	札幌のぼりべつ会交流事業 62113003	総務部 企画調整G	H8	-	ソフト	一般会計	札幌圏に居住する個人や法人で組織する『札幌のぼりべつ会』と市との相互の情報交換や交流を図るとともに、会の協力による札幌圏の企業と市内企業との経済交流を行うことを目的とする。	H25	同会員	総会や交流の場において、市の情報を発信し、札幌圏でのPRに協力いただくとともに、札幌圏の企業・市内企業・市の情報交換や視察、交流を図った。 【主な活動内容・実績】 ・総会・懇親会の開催 平成25年5月30日（木）	(参考) 札幌のぼりべつ会会則	総会等参加者数	人	23	23	23	40	40	40	国庫支出金										H25 以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	会は登別の応援団として、経済交流などの活動を行っている。その活動は市にとっても有益であり、同会との交流継続が妥当である。	会員の高齢化により、現役の企業経営者等が減少傾向にあることから、今後の会のあり方や市との関係を検討しながら、事業の継続を図っていく。									
									H26	上記のとおり	上記のとおり 【主な活動内容・実績】 ・総会・懇親会の開催 平成26年5月30日（金）	上記のとおり																												H26	上記のとおり			
									H27	上記のとおり	上記のとおり 【主な活動内容・実績】 ・総会・懇親会の開催 平成27年6月3日（水）	上記のとおり									-	-	-	-	-	-	-	-	一般財源	0						0	0	0	0			0	H27	上記のとおり
									合計																					0						0	0	0	0			0		